

株式会社日刊スポーツ新聞社でのインターンシップ体験レポート

実習の内容

会社説明、社内見学、野球スコアブックについて、文章の書き方について、感想文執筆、工場見学、電子メディアについて、記者の仕事について（フリーターキング）、現場取材、販売店での座学研修

実習で学んだこと

まずは、記者の仕事について学んだ。文章の書き方についても学び、様々な工夫やテクニックがあること知った。また、フリーターキングでは、記者の仕事について質問をさせていただき、記者の方々のリアルな話を聞くことができた。現場での取材では、私も選手や監督に取材をさせていただいた。日頃体験できない、非常に貴重な体験となった。他にも日刊スポーツ新聞社王子工場見学やASA田町浜松町店（販売店）などの日刊スポーツ新聞社様の関係会社の方々の仕事についても見学をさせていただき、話をお聞きした。実際に記事ができてから読者に届くまでどのような工程なのかなどを知ることができた。



実習を終えて

記者の仕事はとても大変だと感じた。しかし、記者の仕事は一般の人ができないことを経験できる魅力もあった。また、実際に読者に新聞が届くまでには様々な人たちの努力や苦労があることを知った。新聞一部、一文にも様々な工夫や思いがあることがわかった。今回のインターンシップでお世話になった方々への感謝の気持ちを忘れないようにしたいと思う。インターンシップで学んだことや経験を活かしていきたい。



2014年8月

社会学部経営社会学科3年 小澤浩喜

(写真協力：株式会社日刊スポーツ新聞社)